

2023年度 第4回司法ソーシャルワーク委員会

日時：2024年1月16日(火) 19:00~20:00 on Zoom

参加者：小川・神久・原・林・加藤木・福永(晋)・原島・野代・堀ノ上

1 模擬裁判の振り返りについて

日時：2023(R5)年 11月 30日(木) 16:00 ~18:00

第1部：模擬裁判 <前橋地方裁判所>

第2部：意見交換会 <群馬弁護士会館>

- ・平日の夕方からの研修だったが、県士会員以外に多くの方の参加もあり関心が高かったと思う。
- ・模擬裁判は初めての事であり、且つ、法廷に立つ機会はないため貴重な体験となった。
- ・意見交換会では、普段聞けないことも聞けたため、とても有益だった。また、社会福祉士から、とても良い質問もあり良い研修が出来た。
- ・証人に立つ機会は少ないため、とっつきやすく分かりやすい内容だった。
- ・司法分野に関心を持ってもらうことが当会の目的としてあるが、参加者が委員会に入ってもらうためにどうすれば良いかは今後の課題。
- ・県士会のHPに若い人向けに興味関心を持ってもらえるよう、広報にも載せられると良いと思う。
- ・模擬裁判はとてもリアルであり、4号法廷も埋まり裁判員裁判の様だった。
- ・本当の裁判を傍聴している感じだった。
- ・開催にあたり、吉野弁護士、関弁護士に多くの協力をいただいた。弁護士をはじめ多職種との良い関係が築けていると思う。
- ・司法SWという魅力的な活動を続け、この分野を知ってもらえると良いと思う。
- ・この研修の開催までに時間がかかったが、開催出来て良かったと思う。
- ・MHSWとして当事者と関りをイメージがつきやすく、準備などを知ることが出来た。
- ・司法SWの取り組みが多くの方に知ってもらうことで、敷居が下がると思う。

2 2024年度 会員向け研修会開催に向けて

- ・研修会開催にあたり、特別面会・証人尋問・更生支援計画・更生支援提案書について資料を作成し、委員会としても内容を把握する。
- ・加藤木さんに資料作成のフォーマットと作成してもらい、3月の委員会までに作成する。

【資料作成の役割】

特別面会・証人尋問：加藤木・原島

更生支援計画：林・堀ノ上

更生支援提案書：福永(晋)・原・神久

資料のチェック：委員全員

3 検察からのケースについて

- ・検察より多くの依頼があるが、委員の協力もあり応えられている。今年も協力しながら依頼に応えていきたい。
- ・検察からケース概要が林さん、堀ノ上に連絡があり、委員会の LINE で共有し面談日の日程調整をしている。調整についての役割や調整に関する報酬などの課題がある。県士会の役員で検討していく。

4 委員の活動費について

- ・過去 5 年分程度の清算が出来ていない。今年度 2 月までの活動費を 2 月 23 日の研修時（プリズンサークル）に手渡しで清算したい。3 月以降の活動費は来年度に持ち越し。

5 その他

- ・相談支援事業所「ピアーズ」の森岡さん、西毛病院の女性 MHSW2 名が、司法 SW に興味があるため、委員会に招待したい。
- ・令和 6 年 1 月 5 日（金）、上毛新聞社より、つなごうネットの活動についての取材があった。
林さん、堀ノ上で対応させていただいた。

6 次回日程について

- ・2024 年 3 月中旬。後日、日程調整を行う。
- ・議題、今年度の事業報告と来年度の事業計画について。
事業報告にあたり、今年度のつなごうネットと検察の面会の実施件数の報告を各自お願いします。